

盛岡市子ども科学館及びもりおか歴史文化館指定管理者候補者の選定審査結果について

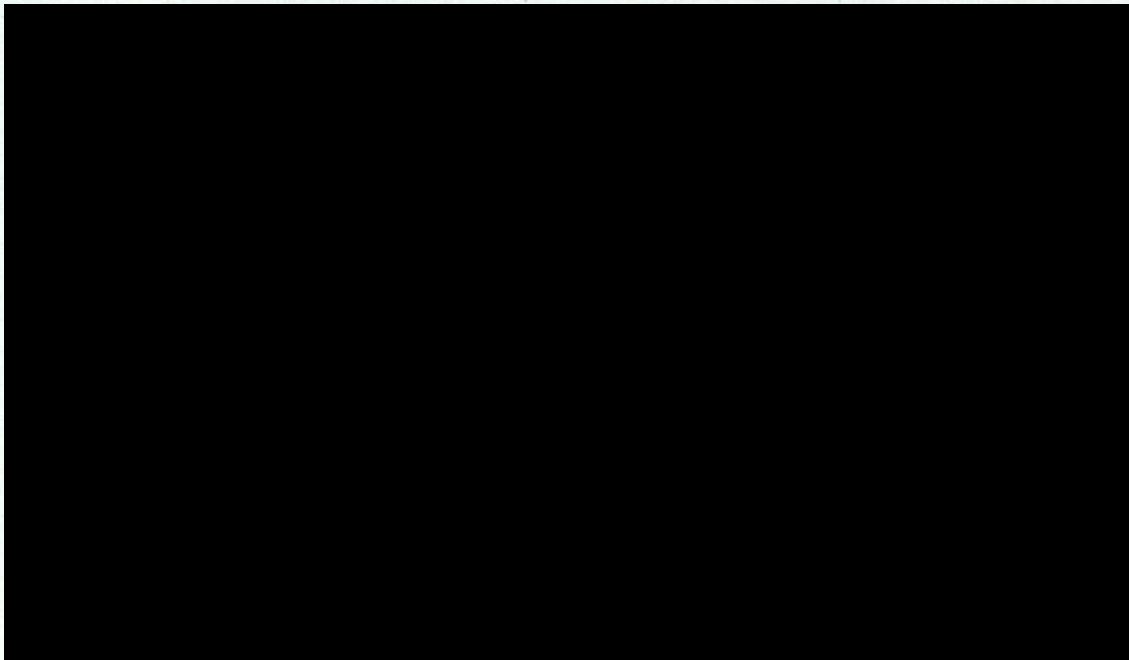
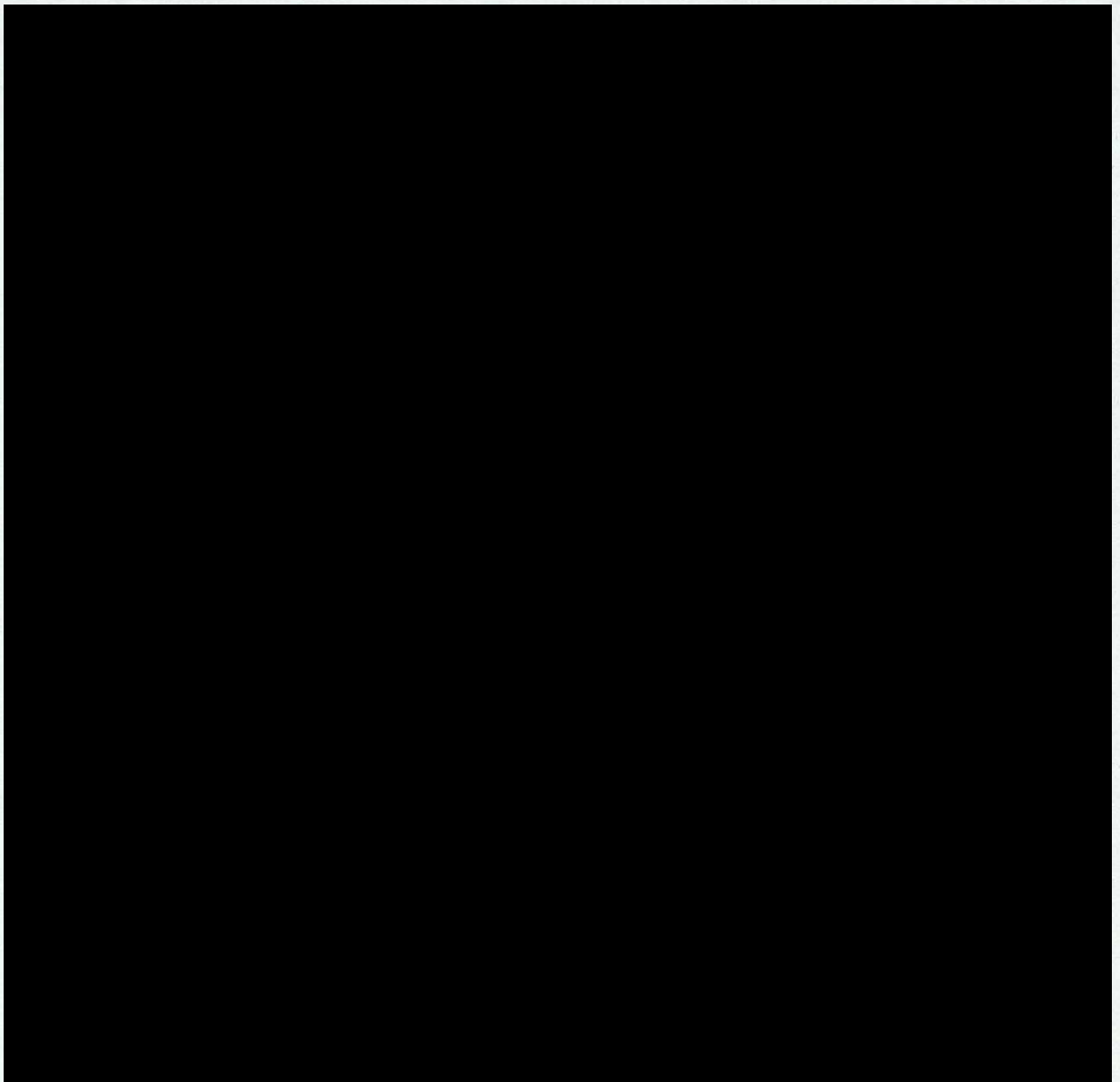
I 盛岡市子ども科学館

1 指定管理者に管理を行わせる公の施設

- (1) 名称 盛岡市子ども科学館
- (2) 位置 盛岡市本宮字蛇屋敷13番地1

2 指定管理者候補者の概要

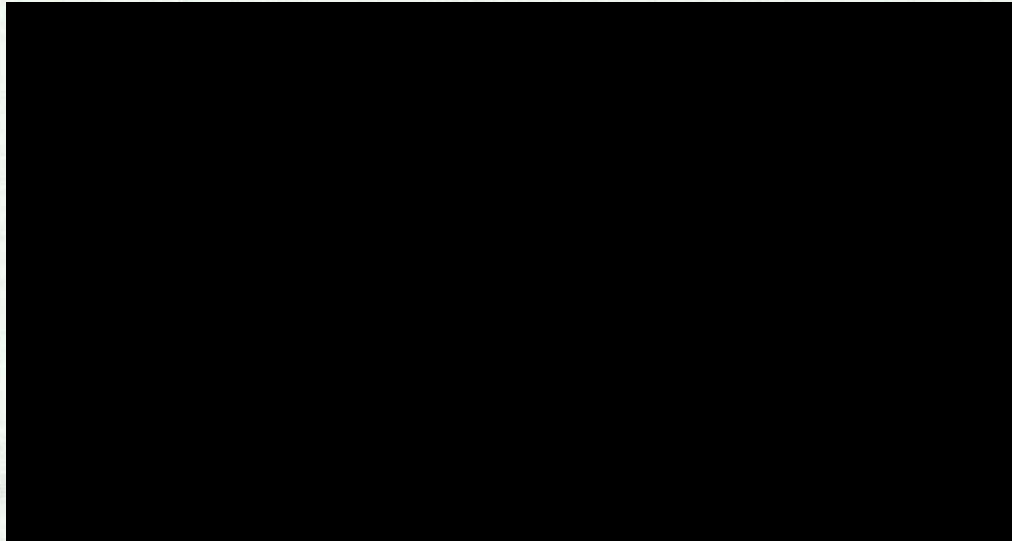




3 選定までの経過

平成 22 年 7 月 1 日 申請予定者説明会の告知（広報，ホームページ）
7 月 9 日 募集要項・仕様書等の配布開始
7 月 9 日 申請予定者説明会の開催（参加 12 者）
8 月 2 日 公募期間
～ 8 月 31 日
9 月 15 日 審査の実施

4 申請者



5 採点結果

審査評価表の満点の合計数 (720.0) 点

大 項 目	
1 書類審査	
(1) 設置目的に合致した管理運営が行われること。	
(2) 市民の平等な使用が確保されること。	
(3) 施設の効用が最大限に発揮されること。	
(4) サービスの向上が図られること。	
(5) 管理に係る経費の縮減が図られること。	
(6) 事業計画書に基づき，継続して適性に管理することができる人的能力及び物的能力を有すること。	
(7) 個人情報 that 適正に管理されること。	

大 項 目	
2 聴き取り審査	
(1) 今回応募した動機はどのようなものか。	
(2) 施設の設置理念・目的及び政策課題を理解しているか。	
(3) 収支予算を計画するにあたって、経費の算定（縮減の工夫）をどのようにしたか。	
(4) 施設管理業務における安全・衛生管理対策はどのようなことを考えているのか。	
(5) 人員の確保及び人材の育成をどのように行うのか。	
(6) 小中学校教育などとの協働・連携及び協力・支援の体制はどのように考えているのか。	
(7) 高校・大学との連携・研究についてはどのように考えているのか。	
(8) その他、事業者としてアピールしたい点について	
総合計点数	
提案された指定管理料	

※ 「C」及び「D」を除く申請者は、満点の100分の50を超えている。また、すべての審査員が同一の大項目に0点を付けた申請者はいない。

6 審査講評

- ・プラネタリウム機器メーカーが含まれてるので、天文部門の運営は安心できる。
- ・地元の広告関連会社が含まれているので、来場者の増加が期待できる。
- ・具体性があるって現実性は一番あった。

7 審査員

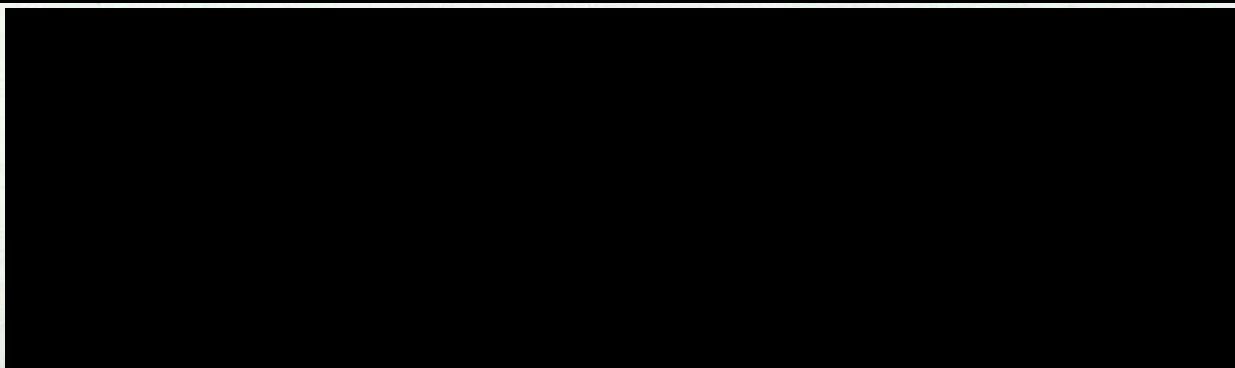
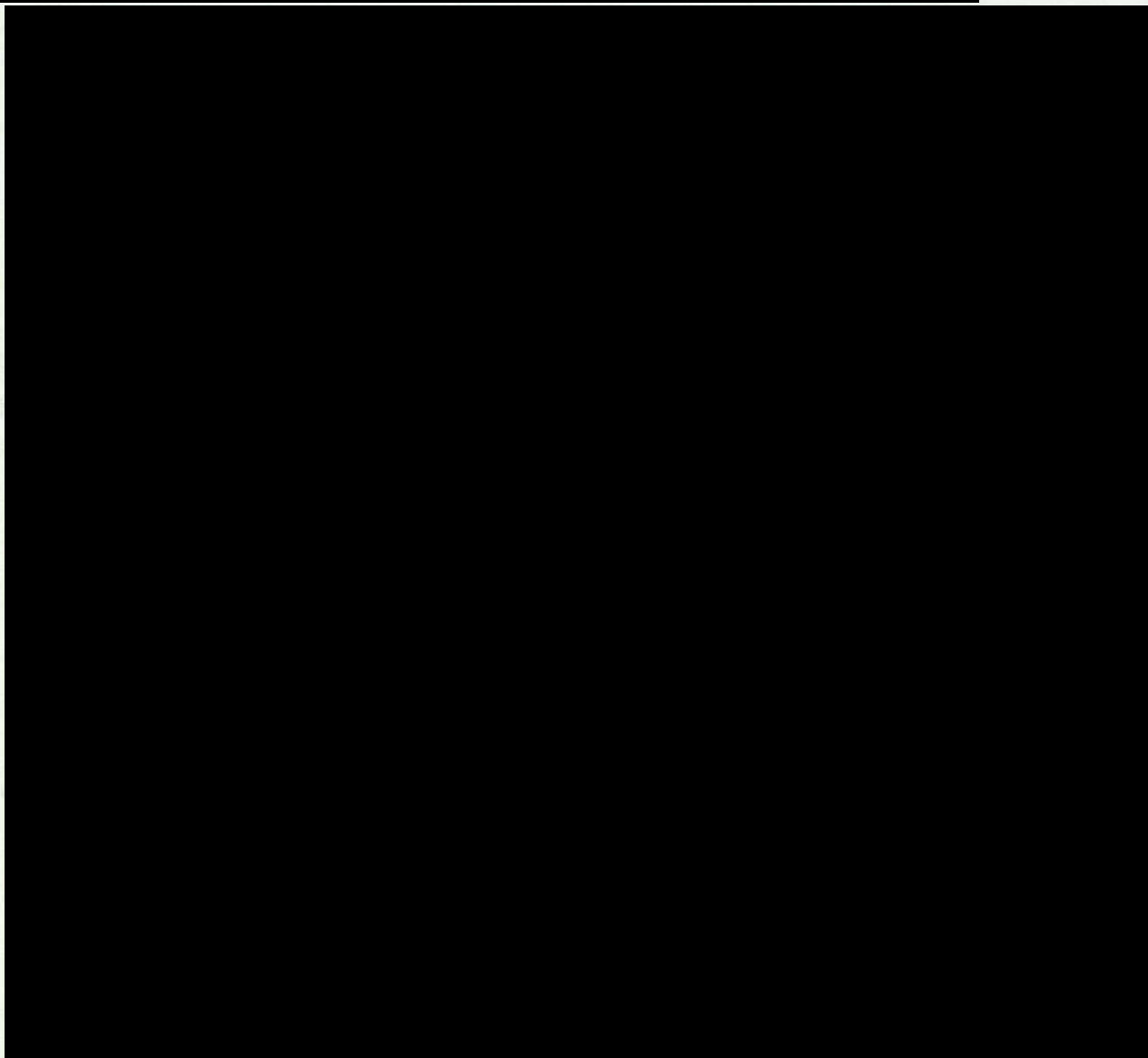
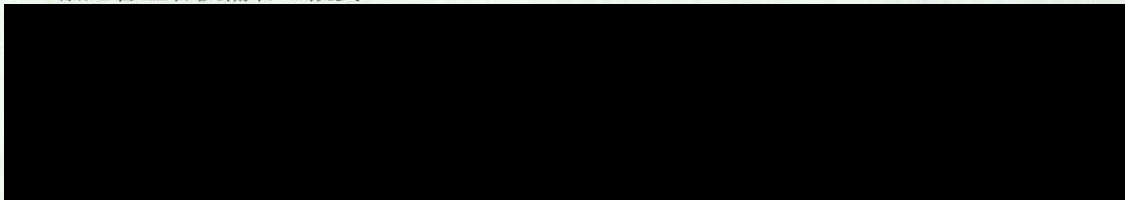
外部の有識者3名及び盛岡市教育委員会事務局職員1名

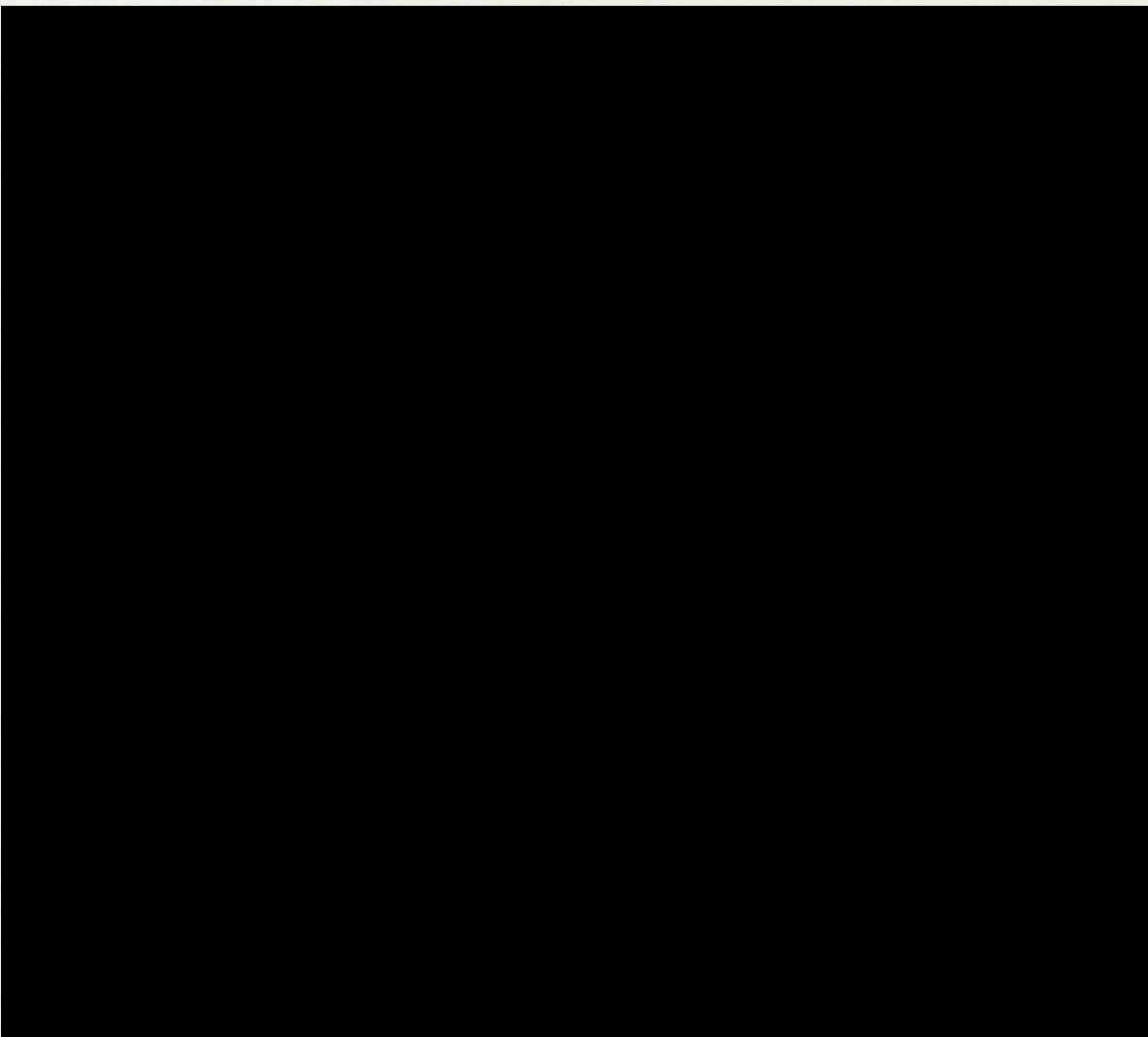
II もりおか歴史文化館

1 指定管理者に管理を行わせる公の施設

- (1) 名称 もりおか歴史文化館
- (2) 位置 盛岡市内丸1番50号

2 指定管理者候補者の概要

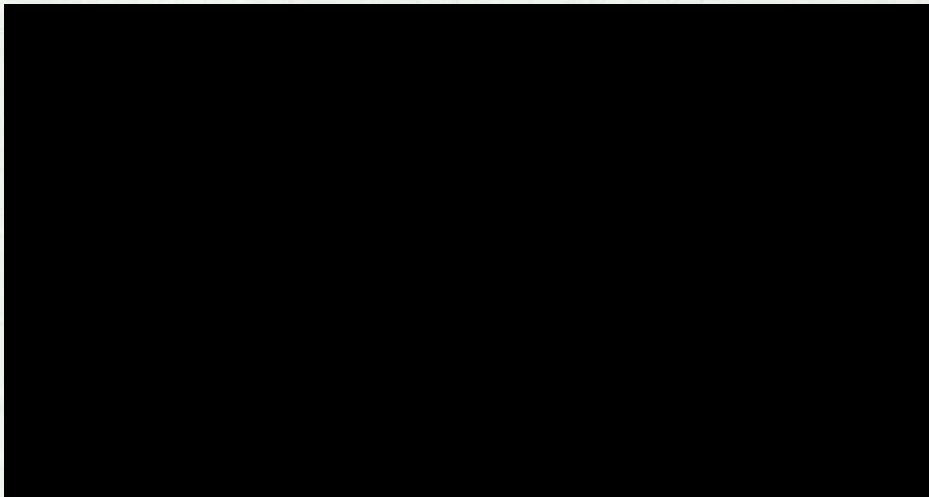




3 選定までの経過

平成 22 年 7 月 1 日	申請予定者説明会の告知（広報，ホームページ）
7 月 22 日	募集要項・仕様書等の配布開始
7 月 23 日	申請予定者説明会の開催（参加 24 者）
8 月 2 日	公募期間
～ 9 月 3 日	
9 月 29 日	審査の実施

4 申請者



※いずれの申請者も申請資格要件を満たしていることが確認された。

5 採点結果

審査評価表の満点の合計数 (795.2) 点

大 項 目	
1 書類審査	
(1) 設置目的に合致した管理運営が行われること。	
(2) 市民の平等な使用が確保されること。	
(3) 施設の効用が最大限に発揮されること。	
(4) サービスの向上が図られること。	
(5) 管理に係る経費の縮減が図られること。	
(6) 事業計画書に基づき、継続して適正に管理することができる人的能力及び物的能力を有すること。	
(7) 個人情報適正に管理されること。	
2 聴き取りによる審査	
(1) 今回応募した動機はどのようなものか。	
(2) 施設の設置理念・目的及び政策課題を理解しているか。	
(3) 施設内及び周辺地域の賑わいの創出に対する創意工夫がみられるか。	
(4) 収支予算を計画するにあたって、経費の算定（縮減の工夫）をどのようにしたか。	
(5) 施設管理業務における安全・衛生管理対策はどのようなことを考えているのか。	
(6) 人員の確保及び人材の育成をどのように行うのか。	
(7) その他、事業者としてアピールしたい点について	
総合計点数	
提案された指定管理料	

※「C」を除く申請者は満点の100分の50を超えている。また、すべての審査員が同一の大項目に0点を付けた申請者はいない。

6 審査講評

グループの代表団体である乃村工芸社は、博物館の運営という点において全国的に実績があり、また、盛岡観光コンベンション協会が構成団体に加わることで、教育及び文化の向上とまちなか観光拠点としての施設の特性を生かした管理運営が期待される。

7 審査員

外部の有識者 3 名及び盛岡市教育委員会事務局職員 1 名